

【問1】 次のア及びイの条件から確実に推論できるのはどれか。【国Ⅱ_9年度】17_1*_

ア 古い家並みのうち、ある家並みは落ち着きがあり、ある家並みは整然としている。

イ 落ち着きがある家並みは感動をもたらす。

- 1 整然としている家並みのうち、ある家並みは落ち着きがある。
- 2 感動をもたらす家並みのうち、ある家並みは古い。
- 3 落ち着きがあり、かつ古い家並みは、整然としている。
- 4 古く、かつ整然としている家並みは、感動をもたらす。
- 5 古く、かつ感動をもたらす家並みは、落ち着きがある。

【問2】 ある被災地において災害ボランティアに参加した1,089人について調べたところ、次のア～オのことが分かった。

ア 災害ボランティアに初めて参加した人は、341人であった。

イ 女性は420人であった。

ウ 未成年の男性は107人であった。

エ 災害ボランティアに初めて参加した成年の男性は176人であり、災害ボランティアに2回以上参加したことがある未成年の男性より98人多かった。

オ 災害ボランティアに2回以上参加したことがある成年の女性は、災害ボランティアに2回以上参加したことがある未成年の女性より188人多かった。

以上から判断して、災害ボランティアに2回以上参加したことがある成年の女性の人数として、正しいのはどれか。

【東京都25年度】12_0**

- 1 236人
- 2 238人
- 3 240人
- 4 242人
- 5 244人

【問3】 ある集団に対し趣味について調査したところ、ア～エのことがわかった。このとき、確実にいえるのはどれか。 【国Ⅱ_21年度】 36_1*

- ア 釣りを趣味とする人は、読書を趣味としている。
- イ 読書を趣味とする人は、写真撮影を趣味としていない。
- ウ ゲームを趣味とする人は、映画鑑賞を趣味としている。
- エ 写真撮影を趣味としていない人は、映画鑑賞を趣味としている。

- 1 釣りを趣味とする人は、ゲームを趣味としている。
- 2 読書を趣味とする人は、映画鑑賞を趣味としていない。
- 3 映画鑑賞を趣味としていない人は、読書を趣味としている。
- 4 写真撮影を趣味とする人は、釣りを趣味としていない。
- 5 ゲームを趣味とする人は、写真撮影を趣味としている。

【問4】 ある会合の参加者に、外国旅行の経験の有無を尋ねたところ、次のA～Dのことがわかった。このとき確実に推論できるものはどれか。 【地上18年度】 36_2*_

- A インドに行ったことがある人は、ロシアに行ったことがある。
- B エジプトに行ったことがある人は、中国またはインドへ行ったことがある。
- C ロシアに行ったことがある人は、タイと中国の両方へ行ったことがある。
- D ドイツに行ったことがない人は、タイに行ったことがない。

- 1 インドに行ったことがある人は、ドイツに行ったことがある。
- 2 タイに行ったことがない人は、ドイツに行ったことがない。
- 3 ドイツに行ったことがある人は、ロシアに行ったことがある。
- 4 ロシアに行ったことがない人は、エジプトに行ったことがない。
- 5 中国に行ったことがある人は、エジプトに行ったことがある。

【問5】 4人の学生に、福岡、仙台、名古屋、大阪の4都市へ行ったことがあるかを尋ねた。次のア～エのことがわかっているとき確実にいえるのはどれか。

ただし、4人の学生が行ったことがあると答えた都市の組合せはすべて異なっているものとする。 **【国Ⅱ_18年度】43_7****

- ア 名古屋へ行ったことがある人は、福岡へ行ったことがある。
- イ 仙台及び名古屋の両方の都市へ行ったことがあり、大阪へ行ったことがない人がいる。
- ウ 大阪へ行ったことがある人が2人いる。
- エ 合計2都市へ行ったことがある人と、合計3都市へ行ったことがある人はともに2人ずついる。

- 1 福岡、名古屋、大阪の3都市へ行ったことがある人がいる。
- 2 福岡、仙台、大阪の3都市へ行ったことがある人がいる。
- 3 4人とも仙台へ行ったことがある。
- 4 名古屋へ行ったことがある人は少なくとも2人いる。
- 5 福岡へ行ったことがある人は少なくとも3人いる。

【問6】 男性A、B及び女性C、D、Eの計5人が、ある週の月曜日から金曜日までの5日間、コンビニエンスストアでアルバイトをした。A～Eのアルバイトの日程について次のア～エがわかっているとき、確実にいえるのはどれか。 **【国Ⅱ_18年度】59_1***

- ア 各曜日とも3人が働き、また、A～Eはいずれも3日間働いた。
- イ 各曜日とも男性が少なくとも1人は働いた。
- ウ Aが2日間連続して働いたことはなかった。また、Eは3日間連続して働いた。
- エ Bは金曜日に働き、また、C、DはそれぞれEと1日だけ一緒に働いた。

- 1 Aは、Cと2日間一緒に働いた。
- 2 Bは、Dと1日だけ一緒に働いた。
- 3 Cは、Dと2日間一緒に働いた。
- 4 Dは、水曜日に働いた。
- 5 Eは、火曜日に働いた。

【問7】 5人の高校生A～Eが、選択科目の地理、化学、生物、美術、音楽の5科目から2科目を選択して、授業を受けている。選択科目の授業は、月曜日から金曜日までの各曜日に1科目ずつ割り振られており、各科目とも2名の生徒が選択している。今、次のア～オのことがわかっているとき、確実にいえるのはどれか。 **【地上21年度】71_7***

- ア AとDは、水曜日に地理の授業を受けている。
- イ Bは、化学の授業とその翌日に美術の授業を受けている。
- ウ Cは、月曜日と金曜日に選択科目の授業を受けている。
- エ Eが選択した科目は、BとDも選択している。
- オ 音楽の授業は、生物の授業の翌日にありCが選択している。

- 1 Aは、月曜日に化学の授業を受けている。
- 2 Bは、木曜日と金曜日に選択科目の授業を受けている。
- 3 Cは、美術と生物を選択している。
- 4 Dは、音楽と地理を選択している。
- 5 Eは、木曜日に生物の授業を受けている。

【問8】 A～Fの6人が3対3に分かれてバスケットボールの試合を行うため、チーム分けをした。チーム分けの方法は、6人が一斉にグー又はパーを出し、出されたものが同数になるまで繰り返し、同数になったとき、出したものが同じ者どうしが同じチームになるものとし、その結果、4回目でチームが決まった。チーム分けについて、各人が次のように述べているとき、確実にいえるのはどれか。 **【国家一般26年度】64_4**_**

- A：「3回目まで毎回少数派であった。最終的にはDと同じチームになった」
- B：「2回目以降は、その前の回と異なるものを出した。最終的にはEと同じチームになった」
- C：「3回目まで毎回多数派であった」
- D：「3回目まで毎回同じものを出し、4回目はこれまでと異なるものを出した」
- E：「2回目で私と同じものを出した者は私以外に3人いた」
- F：「2回目以降は、その前の回で少数派であったものを出した」

- 1 1回目は、多数派5人と少数派1人に分かれた。
- 2 3回目は、多数派5人と少数派1人に分かれた。
- 3 4回とも同じものを出した者は1人いた。
- 4 AとEが同じものを出した回はなかった。
- 5 CとFが同じものを出した回は3回あった。